

中国：「中関村科技园」①

(Zhong-guan-cun Science and Technology Park)

- ◆ 中国で最初の国家級ハイテク産業開発区で、北京市の西北部に位置、北京大学や清華大学などの最高学府や中国科学院に代表される多くの研究機構が集中。
(ZGC Life Science Parkも中核施設の1つ)
- ◆ ハイテク企業の所得税免税・軽減、新技術企業の所得税軽減のほか、技術開発設備の高速減価償却等、優遇措置あり。
- ◆ 中関村地区の有名企業は高等教育機関と密接に連携。企業自身が大学の出資により設立されているケースも少なくない。

中国：「中関村科技园」②

(Zhong-guan-cun Science and Technology Park)

- ◆ 清華大学もHoldings Company (登録資本金20億元[約300億円])を設置し、80社以上の企業(内7社はpublic company)を有する。
- ◆ 主にIT・エネルギー・ライフサイエンス等の先端技術分野に出資、ブランド力のある製品を開発するとともに、ベンチャー企業や次世代の人材を育成。

シンガポール:「バイオメディカル産業政策」

- ◆ 国の産業政策としてバイオメディカル産業を育成。
(製薬・バイオテクノロジー・医療技術・ヘルスケアサービス)
- ◆ 経済開発庁の管轄のもと、**6種類**の税制優遇措置(特定期間の法人税率免除や投資控除等)や**5種類**の各種助成措置(初期研究費用や学際的共同研究への助成等)を導入。
- ◆ バイオメディカルの中核をなす欧米大手の製薬会社のほか、医療用機器の生産拠点等も集積。
(科学技術研究庁傘下の研究所に日本の有名な癌研究者もチームごと移籍)